

平成28年度第8回教育研究評議会議事録

日 時 平成28年11月16日(水) 14:30～16:20 TV会議
場 所 事務局棟5階大会議室、S-P o r t 3階会議室
出席者 伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、伊東暁、澤渡、今野、寺村、谷、酒井、西原、塩尻、加藤、佐古、中山、河合、鳥山、平岡、原、恒川、三村、朴、澤田の各評議員
欠席者 鈴木滋(松田国際交流センター教授代理出席)、菅野委員(江口教育学部副学部長代理出席)
陪席者 鈴木庸、村松の各監事、阿部、青木の各学長補佐

I 前回議事録の承認について

平成28年度第7回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学教員データベース利用規則の一部改正について

東郷委員から、地域創造学環の創設に伴い教員データベースの利用者に地域創造学環長を追加するため静岡大学教員データベース利用規則の一部改正について、資料1により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2 静岡大学と浜松医科大学の共同大学院博士課程(光医工学系)設置準備合同委員会申合せについて

石井委員から、静岡大学と浜松医科大学の共同大学院博士課程(光医工学系)設置準備合同委員会申合せについて、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 平成29年度非常勤講師所要時間数について

石井委員から、平成29年度非常勤講師所要時間数について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 シーナカリンウィロート大学(タイ王国)との大学間交流協定の締結について

松田教授から、シーナカリンウィロート大学(タイ王国)との大学間交流協定の締結について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

朴委員から、協定書のシーナカリンウィロート大学長の欄に准教授と記載があるが、まちがいないか確認があり、松田教授から、まちがいない旨、回答があった。

5 業務改善・事務組織見直し等について

前田委員から、業務改善・事務組織見直し等について、資料5により提案があり、審議の結果、各部局に持ち帰って検討し、次回本会議で審議することとした。

議長から、各部局で前向きな検討と提案をするように依頼があった。

浜松キャンパス事務部組織図（案）について、次の質疑応答等があった。

- 佐古委員から、現時点では浜松キャンパスの留学生支援の担当がはっきりしていないが、本案では学生支援課が担当することになるのか質問があり、前田委員から、学生支援課が担当する旨、回答があった。
- 佐古委員から、本案により業務の効率化が図られるのか質問があり、前田委員から、類似業務の効率化が進み、業務別事務体制へのステップになる。事務部長のもと、業務を一体的に遂行することにより、業務の効率化につなげたい旨、回答があった。
- 佐古委員から、組織図（案）の総務課の係名に工学部総務係や情報学部総務係等と記載があるが、係や課の壁を超えた協力体制をとることは可能なのか質問があり、前田委員から、部課長のもと、協力しあって業務をする旨、回答があった。
- 佐古委員から、事務部長は生え抜き職員になるのか質問があり、前田委員から、生え抜き職員になる旨、回答があった。
- 佐古委員から、教授会で説明し、意見を聴いてから本会議で審議したい旨、依頼があった。
- 西原委員から、浜松キャンパス事務組織の縦型での整理は理解できるが、学部単位での横串の事務体制はどのように考えているのか質問があり、前田理事から、事務部長のもとに体制を整備する旨、回答があった。
- 西原委員から、学部に持ち帰って議論したい、また、各部局の状況にも目配りしたものとなることを希望したい旨の依頼があった。
- 加藤委員から、本案によって人数に変更はあるのか質問があり、人数に変更はなく、課長を部長へ振り替える旨、回答があった。
- 原委員から、創造科学技術大学院係と電子工学研究所総務係に変更はないように見えるが、現在の創造科学技術大学院係は、総務関係、学務関係、学生支援を全て所掌していて、見直し後は例えば学務関係の業務は、新たに設置される「学生支援課」が対応することになるのか質問があり、前田理事から、詳細は今後検討するが、部分的には学生支援課へ移行し、概ね従前どおり創造科学技術大学院係が担当することを想定している旨、回答があり、議長から、奨学金などの業務は、学生支援課で一括して扱うのが自然であり、今後WGで各係の所掌について、検討される旨の説明があった。

静岡キャンパスの事務体制について、次の質疑応答があった。

- 佐古委員から、静岡キャンパスの事務組織の見直しのスケジュールについて質問があり、前田委員から、平成29年度に検討を進めたい旨、回答があった。

6 学生の懲戒について

丹沢委員から、学生の懲戒について、別添資料により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 平成28年度第8回企画戦略会議(平成28年11月2日)報告

議長から、平成28年度第8回企画戦略会議(平成28年11月2日)について、資料6により報告があった。

2 平成28年秋の叙勲について

議長から、平成28年秋の叙勲について、資料7により報告があった。

3 国立大学法人静岡大学情報システムの管理、運用、利用等に関する規程等の制定について

東郷委員から、国立大学法人静岡大学情報システムの管理、運用、利用等に関する規程等の制定について、資料8により報告があった。

4 平成28年10月入学大学院入学者入学試験実施状況について

石井委員から、平成28年10月入学大学院入学者入学試験実施状況について、資料9により報告があった。

議長から、修士課程から博士課程へ進学できるように各修士課程で努力するように依頼があった。

5 アムール国立大学物理工学部（ロシア連邦）との部局間交流協定の締結について

松田教授から、アムール国立大学物理工学部（ロシア連邦）との部局間交流協定の締結について、資料10により報告があった。

6 平成29年度概算要求資料（実質化調書）の提出について

前田委員から、平成29年度概算要求資料（実質化調書）の提出について、資料11により報告があった。

議長から、各部局に関係する指標について、遺漏なく取り組むように依頼があった。

7 教員採用等報告について

議長から、教員採用等報告について、資料12により報告があった。

8 超小型衛星STARS-Cの愛称「はごろも」に決定について

佐古委員から、超小型衛星STARS-Cの愛称が「はごろも」に決定したことについて、資料13により報告があった。

9 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

伊東委員から、平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について、資料14により報告があった。

伊東委員から、定員充足率について指摘されるので、今後、入試の際は留意するように依頼があった。

IV その他

1 平成29年度春季入学式の特別講演者の決定について

議長から、平成29年度春季入学式の特別講演者が教育学部の卒業生の清水眞砂子氏に決定した旨、報告があり、谷委員から、講演者の紹介があった。

議長から、人文社会科学部、理学部、教育学部の順番で来たので、次回は情報学部、工学部又は農学部から選出できるように検討依頼があった。

2 その他

- 議長から、次期役員・部局長等の選考スケジュールについて説明があった。
 - 恒川委員から、12月3日に開催する地域法実務実践センター主催によるシンポジウムについて、席上配布資料により案内があった。
 - 丹沢委員から、現在実施している学生生活実態調査の回答率が低いことから、学生への周知について依頼があった。
 - 加藤委員から、ベトナム教育訓練省との大学間交流協定に基づき、留学生を受け入れることになっているが、ベトナム首相が代わったことがあり、留学生を送ってこない恐れがあり、その際は相談させてほしいとの説明があった。
- 以上